

ポスター印刷設定方法

更新日 2018/1/31

※ [オンラインマニュアル](#)はより分かりやすくなっている可能性があります。

A-1 ポスター印刷（連結用紙）の設定画面

① 用紙サイズを選択

リストから選択
自由設定サイズを選択した場合は、用紙の寸法も設定

② 用紙方向の指定

用紙の置き方を選択

③ 連結する用紙の枚数の設定

横方向と縦方向の用紙の枚数を指定（連結できる用紙の枚数は最大で16枚）

④ カット不要印刷の設定

このボタンにチェックを入れるとカット不要印刷に設定される。

該当の設定情報が複数あって、優先表示が設定されていない場合は「設定データの選択画面」が開く（B 設定データの選択画面 で説明）

該当の設定情報が1つだけか優先表示が設定されていれば、設定データの詳細（次ページの図中の⑧）が表示される。

設定情報がない場合はチェックを入れられない

自由設定サイズの場合は「カット不要印刷」に設定できない。

⑤ 継ぎ目部分を重複して印刷

カット不要印刷を使用しない場合は、用紙の周囲に印刷されない部分があるので、それを防ぐためにつなぎ部分を重複して印刷する

重複量は自由に設定可能

カット不要印刷との併用も可能

A-2 カット不要印刷にチェックが入った場合

⑥ 実際のサイズ

誤差を調整した、用紙の実際の寸法を表示

⑦ 設定データ変更

設定データが複数ある場合は、このボタンで設定選択画面を開く

設定データの削除、優先表示の設定もその画面で行う

⑧ 設定データの表示

プリンタ名・印刷品質・はみ出し量・補正サイズの名称と実際の寸法を表示



A-3 自由設定サイズを選択した場合

⑨ 自由設定サイズの表示

現在の設定値を表示

⑩ 自由設定サイズの変更

サイズの入力画面を開く



A-4 継ぎ目部分を重複して印刷にチェックが入った場合

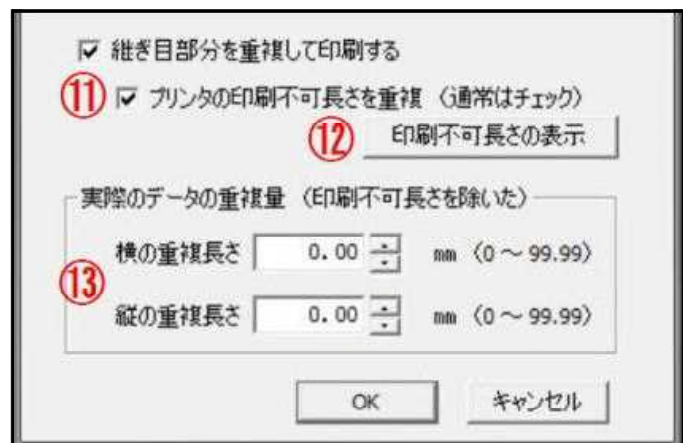
⑪ プリンタの印刷不可長さを重複するかどうかの指定

用紙の継ぎ目部分にも印刷データがある場合はチェックを入れる。

初期値はチェックが入る。カット不要印刷の場合は指定できない。

⑫ 印刷不可長さの表示

これを押すとその時点で選択されているプリンタでの印刷できない部分の長さを表示。



⑬ 重複して印刷する量を指定

左右・上下それぞれの重複量を合計して指定。⑪の「プリンタの印刷不可長さを重複」をチェックしている場合は、その長さとの合計が重複される。その場合は⑬で指定した値が重複して印刷される。

B 設定データの選択画面

① 用紙サイズ

登録されている用紙サイズの中から選択

② プリンタ

①で選択された用紙サイズで登録されているプリンタ名を表示

③ 印刷品質

①と②の組み合わせで登録されている印刷品質を表示

④ はみ出し量

①と②の組み合わせで登録されているはみ出し量を表示

「はみ出し量」の説明を、このマニュアルの最後で説明

⑤ 補正サイズ

①～④の組み合わせで登録されている用紙識別名と実際の寸法を表示

⑥ 作成日時

選択されている組み合わせが作成された日時を表示

⑦ 削除

①～⑤の組み合わせの設定データを削除する

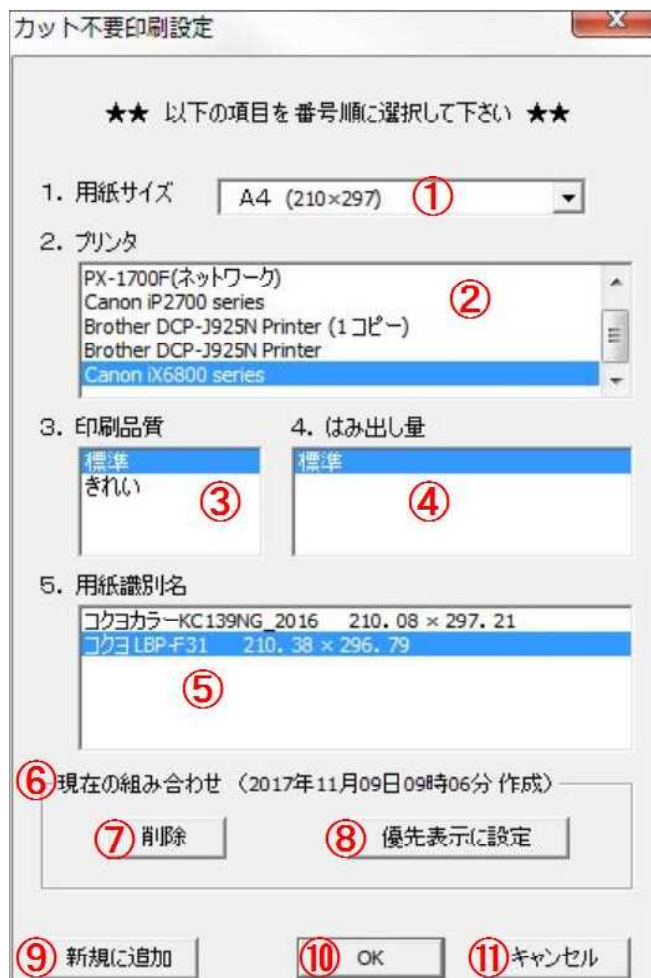
この操作は元に戻せない

データを修正したい場合は、一度削除してから新規登録してもかまわない

⑧ 優先表示に設定

用紙サイズごとに、②～⑤の組み合わせを1つだけ設定可能

優先表示のデータは、②～⑤の各項目の先頭に表示



Aのポスター印刷設定画面で、「カット不要印刷に設定」にチェックを入れた時点で、該当サイズに優先表示があると、設定選択画面を開かずに設定が完了する

優先表示の組み合わせを選択している場合は、このボタンは「優先解除」と表示され、ボタンを押すと優先表示を解除する

⑨ 新規に追加

新たな設定情報を新規作成

⑩ OK

選択された組み合わせで、カット不要印刷を設定

⑪ キャンセル

選択画面での設定を破棄して元の画面に戻る

「はみ出し量」の説明

「はみ出し量」とは

フチなしでの印刷の際に、用紙からはみ出して印刷される（印刷されない）部分の量を調整するプリンタの機能

設定できるプリンタとできないプリンタがある

[継ぎ目の精度については、ホームページで紹介しています](#)